

## 月山ブナ公園のイベント について (96)

鶴岡署・担当区事務所 志田信一郎  
佐藤 勝  
○石塚 洋介

### はじめに

出羽三山はいにしえより神々が宿る山・修験場として信仰され、現在でも全国各地から善男善女が訪れています。その主峰月山(1984m)一帯は磐梯朝日国立公園に指定されており、国道112号線、通称月山新道が山形県内陸部と庄内平野を結んでいます。この沿線には寒河江ダム及び建設中の月山ダム、即身仏で有名な社寺、5月まで春スキーが楽しめる湯殿山スキー場等があり、観光のメッカとなっています。

この一帯は古来よりブナ帯として盛んに林業活動が実施されており、今後は森林空間利用林としてスポーツやレクリエーション活動にその門戸が開かれることとなりますが、その一角に「月山ブナ林施業公園」が設立されたのは平成2年10月です。

### 1、月山ブナ林施業公園設立の経緯

地球の温暖化、酸性雨など、地球規模で環境破壊が問題化し、自然保護や緑に対する関心が高まっています。とりわけブナ林については「白神山地」に代表されるように、全国的な広がりをもって、保護運動が展開されており、マスコミでも度々取り上げられることから、地域住民の関心も必然的に川上で何がおこり、どうなっているのか、また余暇のため森林を利用したい、できれば山菜などもあればいいなと欲心もチラつかせています。

このような背景の中で営林局の「ブナキャンペーン構想」が大きく推進することを受けて、当署でも施業公園を設定し、広く地域住民を対象に森林浴を楽しみながら、天然林施業の実際を目で確かめていただくことが、国有林野事業のPRになると位置づけ、試験地や天然林施業地が多くあり、交通の便もよく誰でも手軽に楽しく利用できる場所として、朝日村田麦俣を選定しました。

## 2、整備の方針

### (1) 保残伐及び天然林施業地の整備

ア、71林班よ小班(7.25HA)

イ、伐採前林相 L天=100% 292m<sup>3</sup>/HA D=44cm H=19m  
S60=伐採 H1=刈出し 母樹=35本/H

### (2) ブナ人工植栽

ア、74林班れ、小班(0.59HA)

イ、伐採前林相 S22=L天皆伐 S37、43、45=植栽 S60=除伐  
S61、H1=成長量調査 樹高=384cm

### (3) 二次林、壮齡林の整備(49.89HA)

ア、二次林=71林班ま、る、ね小班

イ、壮齡林=7林班に小班

ウ、二次林=7林班ろ小班

## 3、具体的な取り組み

旧国道、通称六十里街道は朝日村田麦俣から寒河江市に通ずる街道で、その沿線には次のような説明板が設置されています。

### (1) 母樹を残した天然林施業地

約30m毎に残した母樹から種子が落下し、林地一面に稚幼樹が発生しています。ブナ稚幼樹のまわりの雑木を刈り取りブナ林に導きます。

### (2) ブナの二次林

約75年前に木材を生産したところですが、周囲の木から種子が落下して再びブナ林になりました。歩道入口付近は自然のままですが、百メートル付近からは雑木を取り除きブナを育てています。

### (3) ブナ壮齡林

樹齡140年の壮齡林です。ブナ林は私達のくらしに潤いと安らぎを与えてくれます。

### (4) ブナ人工植栽試験地

ブナを育てていくためには、どんな技術が必要かを調査するため、昭和37年に設けられた試験地です。標高870m、積雪深6mの厳しい気象条件の中で、ブナが丈夫に育っています。

また、この沿線には湯殿山ホテル、名滝七ツ滝、雪おろしツアーで名を馳せた田麦俣多層民家などがあり、「月山ブナ林施業公園」と一体化して、森林浴を楽しみながらハイキングに、またドライブができる便利さがあります。更にブナ壮齡林は月山新道の駐車場から約10mの位置にあり、長距離トラックやドライブ中の休憩のため利用されています。

#### 4、ブナ観察会の実施について

観察会は春と秋の2回実施しました。春には「新緑の月山ブナツアー」と銘をうって、二次林の散策、壮齡林内での樹種名当てクイズ、昼食には職員が調理した「月山たけのこ汁」のサービスと森林クイズ、賞品は各担当区で採取したウワバミ草です。秋には「紅葉の月山ブナツアー」として、野外にシートを敷き、車座になって森林浴を楽しみながらナメコ汁を賞味しました。

その外にも鶴岡市で企画した「森林ツアー」や、林政共闘が計画した「ブナ公園探勝ツアー」などにも説明員として職員の派遣を求められるなど、その存在価値は大きく、天然林施業を通じて営林署への理解も徐々に深まって行くものと考えています。

また、今回の観察会の特徴として挙げられるものに、平日に実行したということです。通常この種の催事は日曜日か祭日に実施されていますが、土曜日の準備のための超過勤務、日曜日の振替等、予算事情や従事職員に負担がかかることから、それらを回避するために平日の開催となった訳です。

予想以上の応募者があり抽選により決定しましたが、60才以上の応募者が58%を占めており、アンケート調査の結果、職業は自営業や退職者等の無職者であり、今後、開催するときも、土・日曜日以外の日が良いと答えています。

#### 5、アンケート調査について

参加の方々にお願いして、森林や林業に対してアンケート調査をしました。

設問 1	営林署の仕事を知っていますか	別表 1
〃 2	森林の働きで最も重要と思うこと	〃 2
〃 3	木材について、あなたはどんな印象をもっていますか	〃 3
〃 4	森林で何をしたいですか	〃 4
〃 5	どんな森林が好きですか	〃 5

- |     |                   |     |
|-----|-------------------|-----|
| ” 6 | 林業と自然を守ることは両立しますか | ” 6 |
| ” 7 | ブナ林施業公園の整備について    | ” 7 |
| ” 8 | ブナの伐採についてどう思いますか  | ” 8 |

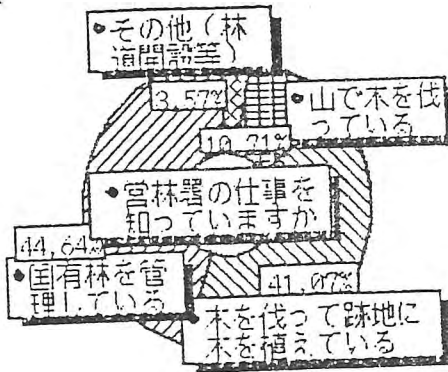
## 6、おわりに

今回観察会に参加した方々からは、来春の観察会に期待する声や、鶴岡市からも共催で「森林ツアー」を実施したいという声や、地元朝日村からも営林署の行事には全面的に協力するということもあり「月山ブナ林施業公園」は今後益々入込者が多くなることが予想されます。これまでも林内に遊歩道の所要時間別に色別した指導標を設置していますが、更に充実させるため冬期間に手作りの指導標を作製するなどして、誰でも安心して安全に森林浴を楽しめる施設にしていく必要があります。

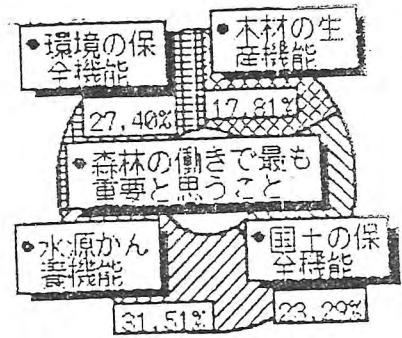
また、不特定多数の方々が入ることに寄るゴミの処理や歩道の整備のため、多数の人手を必要とすることから、雇用量の確保など継続的な投資が伴うこととなりますが、その投資効果が二倍にも三倍にもなって返ってくるようなイベントを組み、国有林野のPRに努めていきたいと考えています。

最後に、この公園整備のため環境庁との折衝や、ブナ公園のパンフレット作製のため、多大なお世話を下さった計画課及び造林課の皆様にお礼を申し上げ発表を終わります。

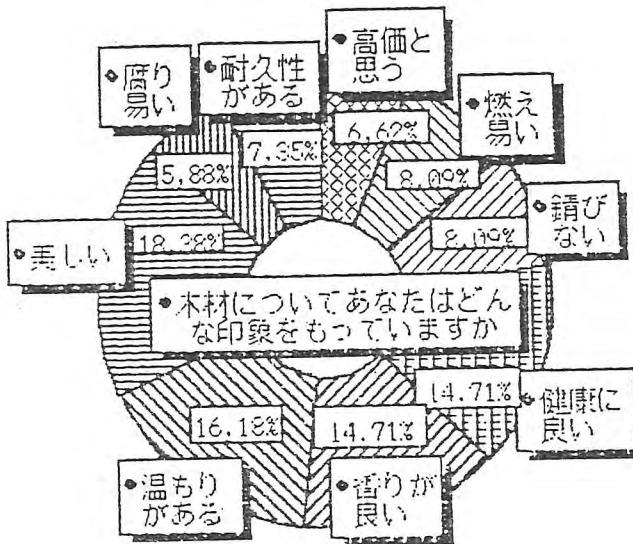
別表1



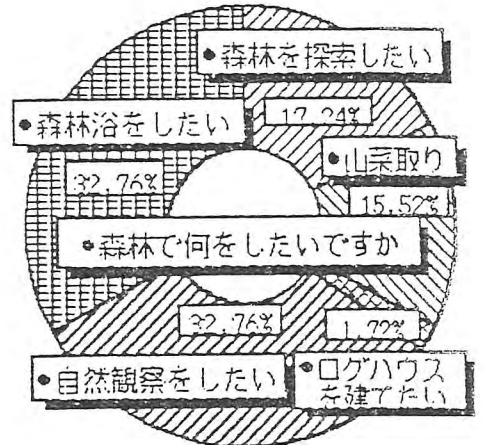
別表2



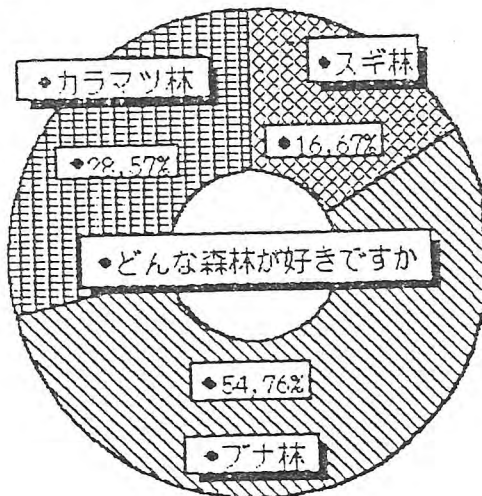
別表3



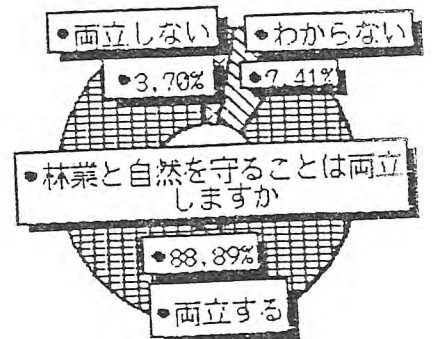
別表4



別表5

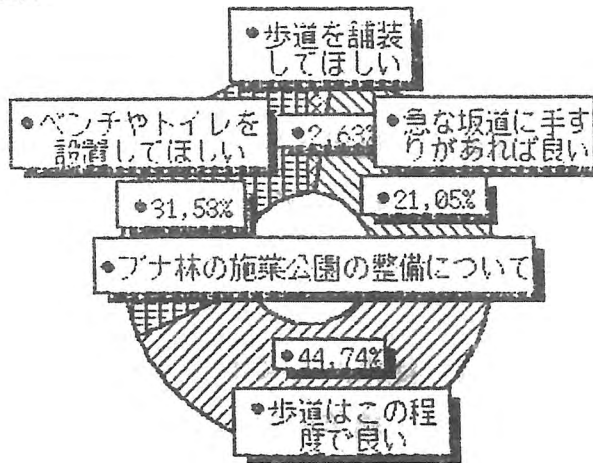


別表6





別表7



別表8

